

報道機関各位

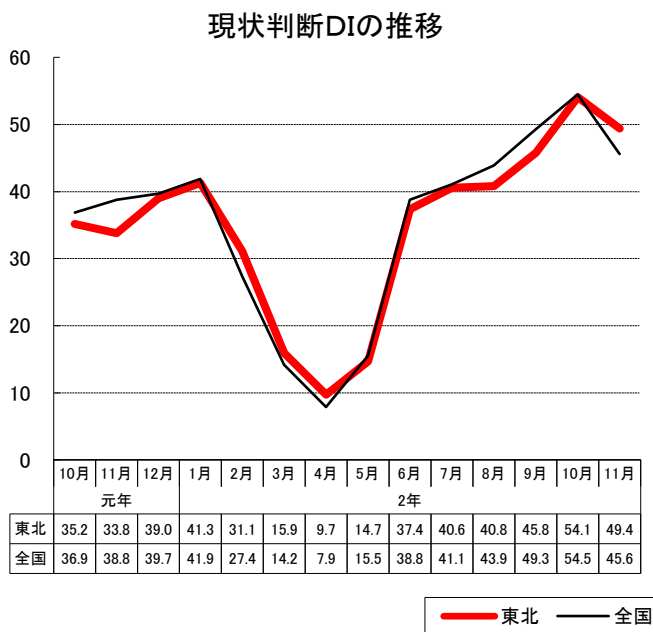
公益財団法人東北活性化研究センター
 「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和 2年11月 東北分
 (東北6県)」について

公益財団法人東北活性化研究センター（会長：佐竹 勤 株式会社ユアテック 取締役社長）は、このほど「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和 2年11月 東北分（東北6県）」について、とりまとめましたのでお知らせいたします。

1. 季節調整値

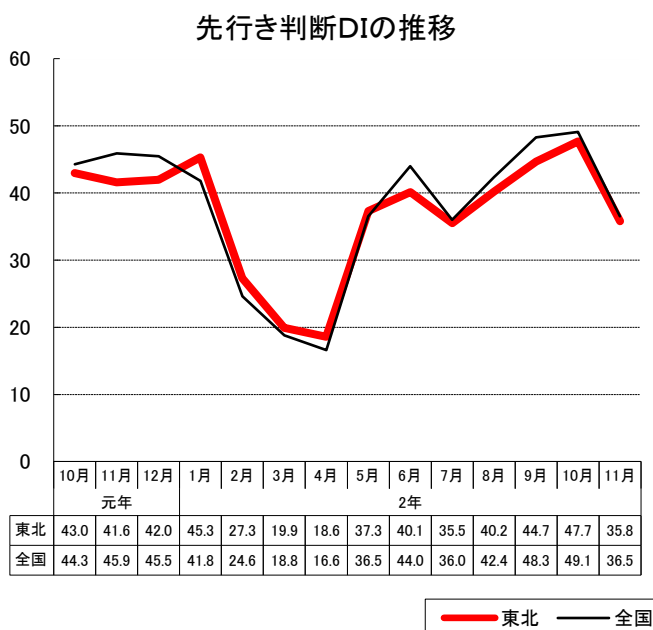
(1) 現状判断（3か月前との比較、方向性 季節調整値）

現状判断DIは「49.4」と前月を下回った。前月と比較し▲4.7ポイントと大幅に悪化した。



(2) 先行き判断（2～3か月先の見通し、方向性 季節調整値）

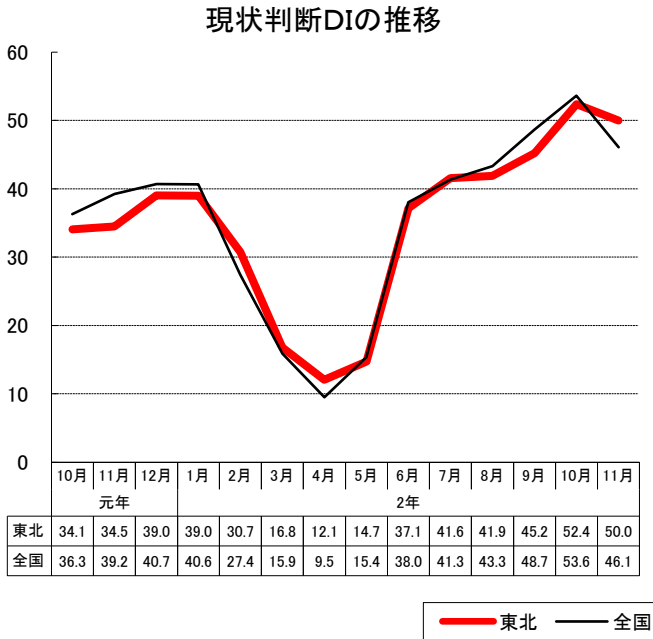
先行き判断DIは「35.8」と前月を下回った。前月と比較し▲11.9ポイントと大幅に下回った。



2. 原数値

(1) 現状判断 (3か月前との比較、方向性)

現状判断DIは「50.0」と前月を下回った。前月と比較し▲2.4ポイントとやや下回った。



○家計動向関連…スーパー、コンビニ、設計事務所等の業種でDIが前月を上回ったが、衣料品専門店、観光名所・遊園地・テーマパーク、一般レストラン等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「47.7」(▲3.5)と、前月を下回った。

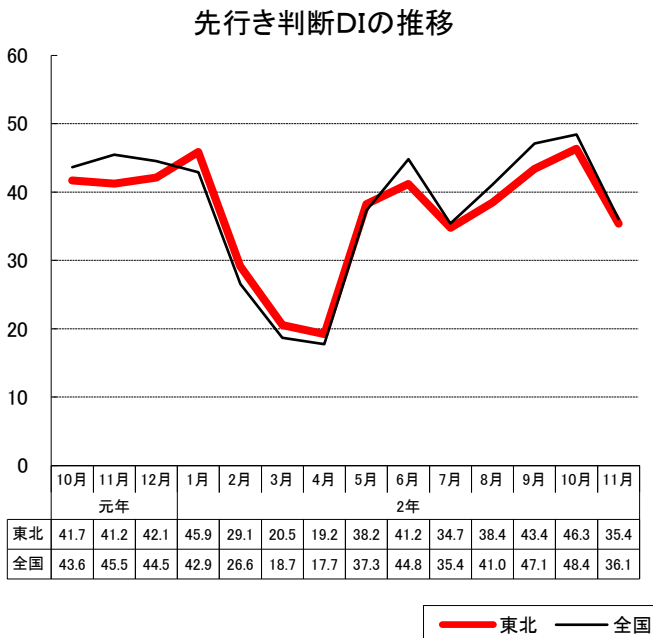
○企業動向関連…農林水産業、食料品製造業、通信業等の業種でDIが前月を下回ったが、輸送業、出版・印刷・同関連産業、土石製品製造販売業等の業種でDIが前月を上回った。

DIは「56.6」(+1.5)と、3か月連続で前月を上回った。

○雇用関連…DIは「52.5」(▲2.5)と、前月を下回った。

(2) 先行き判断 (2~3か月先の見通し、方向性)

先行き判断DIは「35.4」と前月を下回った。前月と比較し▲10.9ポイントと大幅に下回った。



○家計動向関連…住宅販売会社、乗用車・自動車備品販売店、競艇場等の業種でDIが前月を上回ったが、観光型ホテル・旅館、高級レストラン、衣料品専門店等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「32.4」(▲11.7)と、前月を下回った。

○企業動向関連…輸送用機械器具製造業、金属製品製造業の業種でDIが前月を上回ったが、建設業、司法書士・経営コンサルタント・会計事務所、その他非製造業[飲食料品卸売業]等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「44.1」(▲5.9)と、前月を下回った。

○雇用関連…DIは「38.8」(▲15.0)と、前月を下回った。

<参 考>

■D Iの推移（原数値）

（1）現状判断（方向性）D I

	元年			2年										
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
東北現状	34.1	34.5	39.0	39.0	30.7	16.8	12.1	14.7	37.1	41.6	41.9	45.2	52.4	50.0
家計動向関連	33.5	34.4	38.9	38.2	31.6	17.0	14.5	16.1	41.9	42.8	42.9	44.6	51.2	47.7
企業動向関連	33.6	35.0	39.4	40.7	27.3	17.1	8.3	11.4	27.9	40.4	40.4	47.7	55.1	56.6
雇用関連(参考)	38.9	34.2	39.5	40.8	31.3	15.0	1.6	11.8	23.7	36.3	38.2	45.0	55.0	52.5

（2）先行き判断D I

	元年			2年										
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
東北先行き	41.7	41.2	42.1	45.9	29.1	20.5	19.2	38.2	41.2	34.7	38.4	43.4	46.3	35.4
家計動向関連	40.5	41.5	41.2	46.7	29.9	22.9	21.2	40.0	42.1	34.1	38.1	41.1	44.1	32.4
企業動向関連	47.1	41.4	43.9	45.7	22.7	16.4	15.9	32.6	39.0	37.5	40.4	48.5	50.0	44.1
雇用関連(参考)	38.9	39.5	44.7	40.8	35.0	13.8	10.9	36.8	39.5	33.8	36.8	48.8	53.8	38.8

※D I（Diffusion Index）について…50 を基準とし、50 を超えると景気が良い方向にあることを示す。

■調査の概要

調査期間 令和 2年 11月25日～30日

回答者数 176/189 名、回答率 93.1%（全国 1,834/2,050 名、89.5%）

以 上

<お問い合わせ先>

公益財団法人 東北活性化研究センター（担当：三浦 融）

〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10

TEL：022-222-3394 FAX：022-222-3395

<別紙>

■特徴的と思われる判断理由（ウォッチャーのコメントから抜粋）

（１）現状判断理由

○「良くなっている」

（観光型旅館）…個人旅行、グループ旅行の申込みと募集团体の催行率が非常に高い。館内消費についても地域共通クーポンの利用率が高く、高額商品を購入する客が多い。

（設計事務所）…民間企業からの設計依頼や提案書の提出要請が増えている。ただし、いずれも完成は3～5年後であり、直接現在の景気に影響する内容でないかもしれない。しかし、当社としては、契約が成約することで、数年先までの受注予測が立てやすい安心材料が増える。

○「やや良くなっている」

（コンビニ）…G o T oキャンペーンにより、ホテルや駅周辺の店舗の客数改善が目立つ。また、全体的に土日の売上改善が図られており、消費活性化がうかがえる。たばこ増税の反動も少なく、販売数前年比は増税前の水準に戻り、売上高前年比は100%以上で推移している。

（住関連専門店）…ネット販売は非常に順調である。

（住宅販売会社）…賃貸集合住宅の受注が順調である。

（輸送用機械器具製造業）…自動車関連の受注は安定している。

（輸送業）…9～10月の売上は前年比で大分戻ってきたこともあり、8月辺りが景気の底打ちかとみていた。その矢先の11月中旬に新型コロナウイルス感染の第3波が襲来した。それにより、また売上が落ち込むのではないかと憂慮している。

（職業安定所）…3か月前と比較して新規求人数、月間有効求人数共に増加している。新規求人数で増加数が多かった業種は医療福祉、サービス、卸売、小売業である。

○「変わらない」

（一般小売店[書籍]）…コミックが全体の底上げをしている。特にアニメ原作コミック数作品の販売が引き続き好調である。東日本大震災と同様、孫へのギフト購入があり、客単価を押し上げている。

（百貨店）…本店の来客数の減少に伴い売上は減少しているが、客単価の上昇と、近場消費による小型店舗の伸長がカバーしている構図に変化はない。

（スーパー）…当市の経済対策でプレミアム付商品券が発行され、店での使用率は高いが、ふだんどおりの買物に利用しているため、新たな消費喚起につながってはいないようである。

（家電量販店）…暖房商品は暖かい日が続いたので余り売れていなかったが、液晶や有機ELなど大型のテレビを中心にAV商品が売れており、単価アップにつながっている。全体的には例年並みになっている。

（美容室）…ここ数か月、既存客の再来店率が前年の約9割である状況が続いている。新型コロナウイルスの状況もあり、客が再来店を控え、サイクルが長くなっている。

（その他サービス[自動車整備業]）…復活しかけていた客の来店が、ここに来て急速に減少している。

（農林水産業）…農協より、早生種のりんごの販売単価は前年並みであるという話があった。

（食料品製造業）…G o T oキャンペーンの効果で土産市場は回復傾向にあったが、再び新型コロナウイルス感染拡大で今後の心配である。お歳暮市場は順調に受注が進んでいる。

（出版・印刷・同関連産業）…3か月前も今月も印刷中心の印刷業者の売上は前年比で約20%落ち込んでおり、景気は悪いままである。

（建設業）…官庁工事の設計変更等の受注があったものの、状況は3か月前と大きく変わらない。

（学校[専門学校]）…新型コロナウイルス感染症防止の環境下で、景気感は低いまま続いている。

○「やや悪くなっている」

- (商店街) …今月、県内でも当市を中心に新型コロナウイルス感染者が急激に増加し、外食や必要以外の外出を高齢者中心に控えるなど景気が減速している。
- (衣料品専門店) …11月10日以降の新型コロナウイルス感染者増加に伴い、来客数が激減している。防寒アウターなどの必要性が高いアイテムのニーズはあるが、日々の購買人数は減っている。
- (乗用車販売店) …県内で新型コロナウイルス感染者が増えてきているせいか、来客数が徐々に減ってきており、滞在時間も短くなりつつある。商談時間が短くなるせいか、受注までに時間が掛かり出してきた。
- (その他専門店[白衣・ユニフォーム]) …新型コロナウイルス感染拡大の影響かは分からないが、売上が急激に冷え込み始めた。前月はとてもいい感じで推移していたが今月はそこから動きが余りない。相変わらず飲食店からの受注はほとんどなく、厳しい環境であることは間違いない。
- (高級レストラン) …新型コロナウイルスの影響で客が激減しており、戻るあてもない。Go To Travel キャンペーン等で少し良くなりかけたが、第3波のために12月はほとんどキャンセルになっている。良くなる方向にはない。
- (一般レストラン) …新型コロナウイルスの影響か、最低の水準からはやや良くなっているものの、例年と比べると5割くらいの落ち込みがある。来客数も個人、団体の予約が少ない。
- (タクシー運転手) …新型コロナウイルスの終わりがみえず、高齢者は感染に恐怖を覚えてタクシー利用を控えているため、乗客の減少が著しい。その実情に耐え切れず閉業したタクシー会社もある。
- (通信会社) …コロナ禍の影響で特に飲食業関連は大打撃を受けている。国や都道府県の需要喚起施策を投入しているが一時的であり、景気は悪くなっている。
- (観光名所) …このところ、Go To キャンペーンの恩恵により何とか持ち直していた。しかし、新型コロナウイルス感染者数の増加により、再度の自粛ムードで来客数が急速に減少している。
- (土石製品製造業) …地域間格差はあるものの、東北全体の需要は毎月前年比90%程度で推移している。今後とも増加に転じる要素は見当たらない。

○「悪くなっている」

- (新聞社[求人広告]) …新型コロナウイルスの流行再燃の影響により、飲食店や物販等の店舗来客数が著しく低下している。Go To Travel キャンペーンで宿泊関係は一時的に潤ったが、街中への来訪者の外出はそれほど多くなく、地方都市は景気が冷え込んでいる。

(2) 先行き判断理由

○「良くなる」

- (金属製品製造業) …カメラメーカーの増産予定による受注が見込まれる。
- (輸送用機械器具製造業) …自動車関連の受注は安定している。

○「やや良くなる」

- (乗用車販売店) …今後は春に宣伝を自粛した分増やす予定なので、新規客が見込める。メーカー施策も多くなり、年末年始はこの地域の新型コロナウイルス感染者数が増加しない限り、実績は伸びるとみている。
- (競艇場) …年末年始はイベントが多いため自然と人が集まる。今の客単価を保ちつつ年末年始に突入すれば売上が見込めると予測している。
- (住宅販売会社) …相続物件の買取依頼が多く、計画的な不動産再販及び新築受注予定がある。

○「変わらない」

- (その他住宅[リフォーム]) …リフォームの屋外工事は減り、住宅設備器具の暖房設備の交換、購入は増えることが予想される。

(建設業) … 2～3か月先に新型コロナウイルスの影響がどう波及しているかが読めないため、現時点では判断できない。

(人材派遣会社) … 求人数、求職者数共に増加傾向にある。特に求職者に関してはコロナ禍で転職市場に出てきやすい販売、接客系の経験者の方が増えている。一方で、採用する企業側は即戦力採用に伴う募集が増えたことから採用要件が高くなっており、その両者をつなぐマッチングがどの程度進むのかは不明瞭な部分がある。

(職業安定所) … 業種により差はあるが、求人数は持ち直しが見られたものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大で求人者からは再び警戒感が出ており、先行きは不透明である。現在の雇用は、雇用調整助成金の特例措置が再び延長となり、当面は維持されそうである。

○「やや悪くなる」

(食料品製造業) … 新型コロナウイルス感染症の第3波到来の影響がこれから出てくるとみている。また、東北地方は通常1～2月は観光オフシーズンに入ることから、Go Toキャンペーンが継続されるとしても利用者がそれほど増えるとは思えない。

(広告代理店) … 新型コロナウイルス感染症の第3波がきているようなので、悪くなると見込んでいる。

(司法書士) … 新型コロナウイルスの影響による住宅購入希望者の収入減少に伴い、住宅ローンの審査が通らない事例が増加したと聞く。不動産取引自体の減少傾向が継続している。

(その他非製造業[飲食料品卸売業]) … 新型コロナウイルスの感染拡大による外出控えで、業務用を中心とした数字が落ち込むとみている。

(新聞社[求人広告]) … 年末から初売りに掛けて社運を賭ける商業界だが、2月以降は手立てがみえない状況との声が地元経営者からは聞こえてきている。加えて、雇用調整助成金の特例措置の延長は2月末までという予測もあり、厳しさは増してくるものとみられる。

○「悪くなる」

(衣料品専門店) … 冬に入り、当県でもクラスターが継続的に発生している。自粛が強化されると防寒着、フオーマル等の売行きに影響が出る。

(その他専門店[食品]) … 冬期間は閑散期になるが、新型コロナウイルス感染拡大の影響は春頃まで継続すると予想している。

(高級レストラン) … メディアでの新型コロナウイルス報道のため、来店がますます見込めない。クリスマスは前年の5割程度と見込んでいる。12月から2～3月までは客数の更なる低調が続くとみられる。

(一般レストラン) … 新型コロナウイルス感染者が出ると外食や買物に出てこなくなる傾向が続くのではないかと。ワクチンができて人も安心感を持てるのは先のため、当分経済は悪化するとみている。

(観光型旅館) … 新型コロナウイルス感染の拡大により、旅行、忘年会などを自粛する企業や官庁関係が多い。新規の申込みも減少傾向にある。

(旅行代理店) … 新型コロナウイルス感染が更に拡大し、Go To Travelキャンペーンの制限措置も加わり、制限エリアに関係なく旅行需要が落ち込むことを懸念している。実際に12～3月までの第4四半期において、延期となっていた修学旅行の中止が発生している。

(通信会社) … 携帯業界の乗換え制度等見直しなどの検討で、自社にプラス方向に作用することは考えられない。

東北地域に関する解説は、当センターの責任でまとめたものです。

以上